

令和3年度 事業報告書

事業概要

1. はじめに

令和3年度は、令和2年3月に増額された事業運営費を活用し、県、市町、県内文化団体と連携しながら、これまで休止していた自主事業の一部（4件）を再開するとともに、共催、協賛事業の拡大を行ったが、長引く新型コロナウイルス感染症拡大などの影響により、最終的な事業執行率は令和3年3月4日の評議員会で承認頂いた当初予算事業費の75.4%となった。

また、当財団の事業活動を通じて、令和6年春の北陸新幹線敦賀延伸開業に向けた「賑わいのある街づくり」への貢献や、コロナ禍で様々な制約を受け貴重な文化・芸術活動が中断している団体の支援制度を新設し体制の充実を図ったが、成果は1件に留まった。

2. 事業の実施概要

令和3年度に実施した事業の概要は、次のとおり。

(1) 地域文化及び科学技術の振興、並びに青少年等の人材育成に関する事業

(定款第4条第1号)

決算額 10,758,910円

1) 助成事業

- | | |
|---|-----|
| ① 市民文化団体の活動に関する事業に対して助成
「福井県太鼓連盟」など | 8団体 |
| ② 国際文化交流に関する事業に対して助成
「日本・ドイツ交流展実行委員会」 | 1団体 |
| ③ 地域文化の醸成・継承活動に関する事業に対して助成
「アーツ&コミュニティふくい」など | 3団体 |
| ④ ボランティア団体活動に関する事業に対して助成
「NPO法人越前市障がいスポーツクラブ」など | 2団体 |
| ⑤ 市民芸術文化団体の活動に関する事業に対して助成
「福井県文化協議会」など | 3団体 |
| ⑥ 伝統芸能・伝統行事保存と継承者の育成に関する事業に対して助成
「高浜七年祭保存会」など | 3団体 |
| ⑦ 郷土の歴史、文化の保存・伝承活動に関する事業に対して助成
「越前市北日野地区自治振興会」など | 3団体 |
| ⑧ 福井県高等学校総合文化祭育成支援事業に対して助成 | |

福井県高等学校文化連盟が開催した音楽フェスティバルや新聞展、芸能祭及び演劇祭等の「福井県高等学校総合文化祭（令和3年6月1日～令和4年2月9日）」に対して助成し、県内の高等学校文化部門の振興育成を図った。

⑨ その他参考

上記の他に14団体への助成を決定していたが、新型コロナウイルスの他感染症拡大防止等のため中止となっている。

2) 顕彰事業

① げんでん芸術新人賞

県内在住の新人芸術家で将来を大いに期待できる芸術活動を行っている以下の3名を選考し、令和3年11月21日(日)に「げんでんふれあいギャラリー」で表彰した。

- ・ 司辻 健司 氏 48才 陶芸家
- ・ 中嶋 将之(宗山)氏 48才 宗生流剣詩舞道家
- ・ 中田 圭依 氏 29才 ソプラノ声楽家

② 第15回げんでんふるさと大賞 2021写真コンテスト

県内公募による写真コンテストを開催し、入賞者の表彰、入賞作費の展示を実施した。

公募期間；令和3年4月28日(水)～10月8日(金)

応募総数；応募数385点(107人)

表彰式；令和3年11月21日(日)(げんでんふれあいギャラリー)

作品展示；令和3年11月16日(火)～20日(土)(げんでんふれあいギャラリー)

令和3年12月15日(水)～21日(火)(福井新聞社風の森ギャラリー)

※その他入賞作品を掲載した令和4年版カレンダーを制作し関係各所に配布した。

3) 協賛事業

① 福井県高等学校文化連盟設立50周年記念誌発行事業への特別協賛

福井県高等学校文化連盟の設立50周年記念事業の一環として、同文化連盟が発行する「50周年記念誌」の出版事業に特別協賛した。

出版タイトル；福井県高文連のあゆみ ～近20年～

出版部数；170部

事業完了日；令和3年7月11日(日)(50周年記念式典開催日)

② 日本鉄道遺産(旧北陸線トンネル群)記録映像保存事業への特別協賛

NPO法人THAPが進めている日本文化遺産に登録された旧北陸線トンネル群紹介映像(動画)の作成事業に特別協賛した。

動画タイトル；海を越えた鉄道 ～世界へつながる鉄路のキセキ～

制作数；150部

事業完了日；令和3年10月20日(水)

③ 全国選抜小学生プログラミング大会福井県大会への特別協賛

福井新聞社主催の「全国選抜小学生プログラミング大会福井県大会」へ特別協賛した。

作品募集期間；令和3年8月10日(火)～令和3年9月30日(木)

表彰式；令和3年11月21日(日)／福井新聞社風の森ホール

④ 県かきぞめ競書大会、作品展への特別協賛

福井新聞社が主催する県下小・中・高生及び大学生を対象とする「第86回県かきぞめ競書大会」への特別協賛し、推薦作品中、小・中学生11名に財団賞を授与した。

作品募集期間；令和3年12月1日(水)～令和4年1月11日(火)

表彰式；新型コロナウイルス感染症拡大予防のため表彰式中止となった。

⑤ ふくい風花随筆文学賞への特別協賛

福井県ふるさと文学館主催の「第25回ふくい風花随筆文学賞」への特別協賛し、入賞2作品に財団賞(一般、学生各1名)を授与した。

作品募集期間；令和3年6月16日(水)～令和3年12月15日(水)

表彰式；令和4年4月24日(日)／県立図書館(ふるさと文学館)

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため当初3/6から4/24に延期して開催した。

⑥ 敦賀「山車」保存・伝承事業(出版物の発行)への特別協賛

敦賀山車保存会が令和2年度に実施した「山車」の解体製図の作成を契機に進めている、現存する6基の山車写真解説集の出版事業に特別協賛した。

著書名；つるがの山車 一氣比神宮祭礼の山車一

発行部数；200部

出版日；令和4年3月30日

⑦ 若狭路文化研究所出版事業への特別協賛

若狭路文化研究所が収集(録音)、所蔵している、県内各地で語り継がれている民話を冊子化する出版事業に特別協賛した。

著書名；若狭あどろがたり集成 一昔話・伝説・語り部一

発行部数；300部

発行日；令和4年3月31日

⑧ その他参考

上記の他に2団体への協賛を決定していたが、新型コロナウイルスの他感染症拡大防止等のため中止となっている。

・氣比史学会出版事業への特別協賛

・福井県かるた選手権大会への特別協賛

4) その他の事業

① 県内文化活動支援事業

コロナ禍における特例措置として今年度当初に制定した「県内文化活動支援事業取扱基準」に基づき、以下の事業に協賛した。(申請実績1件)

・事業件名；「敦賀の歴史探訪(氣比史学会著)」増刷事業

発行部数；250部 発刊日；令和3年11月1日(月)

(2) 「ふれあい」及び「ゆとり」の創造に関する事業(定款第4条第2号)

決算額 3,863,239円

1) 助成事業《決算額700千円》

① 優れた芸術公演、展示の開催に関する事業に対して助成

「クラシック敦賀」など

3団体

② その他参考

上記の他に1団体への助成を決定していたが、新型コロナウイルスの他感染症拡大防止等のため中止となっている。

2) 主催事業

① げんでんふれあいミニコンサートの開催

福井県文化振興事業団の協力を得て、同事業団「越のルビーアーティストバンク」登録アーティストを起用し、敦賀市内でミニコンサートを開催した。

事業名称；ソプラノ Solo & マリンバ duo オータムコンサート

実施日時；令和3年9月23日（木・祝）（14：00～15：45）

会場；きらめきみなと館 小ホール（敦賀市）

公演内容；ソプラノ歌手によるソロリサイタルとマリンバデュオ演奏（2部構成）

【第1部】ソプラノ 中田けい（ソプラノ）、ピアノ奏者（竹沢友里）

【第2部】マリンバ Pulse Du（平岡愛子*2、山崎智里）

入場実績；86名（敦賀67名、美浜7名、若狭7名、南越前2名、鯖江2名、小浜1名）

3) 共催事業

① 文化講演会の開催（敦賀市連合婦人会共催）

演題；認知症が私たち家族にくれたギフト

実施日；令和3年5月1日（土）

実施会場；敦賀市北公民館大ホール

講師；信友 直子 氏（映画監督・ノンフィクション作家）※リモート講演

入場実績；敦賀市連合婦人会会員約30名

② 文化講演会の開催（福井女性財団共催）

演題；今こそチェンジ！ 自分の力、みんなの力
～無意識のジェンダー・バイアスを克服する～

実施日；令和3年6月19日（土）

会場；県生活学習館（メイン会場）、パレア若狭（サテライト会場）

講師；治部 れんげ 氏（ジャーナリスト）※リモート講演

入場実績；福井女性財団加盟団体会員371名

③ 文化講演会の開催（福井県連合婦人会共催）

演題；「商売とは笑売！」
～全てはお客様の笑顔のために カリスマ添乗員本音で語る～

実施日；令和3年7月4日（日）

会場；県生活学習館

講師；平田 進也 氏（浪速のカリスマ添乗員）※リモート講演

入場実績；福井県連合婦人会会員約60名

④ 文化講演会の開催（小浜市連合婦人会共催）

演題；一隅を照らす ～自分の持ち場で一生懸命～

実施日；令和4年2月26日（土）、27日（日）

会場；スタジオ収録の講演を小浜市内CATV（チャンネルO）で放映

講師；露の団姫（つゆのまるこ）氏（落語家）

4) 協賛事業《決算額 1,400 千円》

- ① 福井エフエム放送主催「ビート・フェニックス2021」への協賛
福井エフエム放送が主催する音楽フェスティバル「ビート・フェニックス2021」に協賛した。
開催日；令和3年9月22日（水） 入場者数；約950名
会 場；福井フェニックスプラザ
- ② 福井県文化振興事業団主催「ハーモニーびくにつく」への協賛
県文化振興事業団が主催する、幼児から楽しめるオルガンとピアノを中心としたクラシックコンサート「ハーモニーびくにつく」に協賛した。
開催日；令和3年10月27日（水） 入場者数168人、配信視聴81人
令和3年11月17日（水） 入場者数199人、配信視聴86人
令和4年 2月16日（水） 入場者数93人、配信視聴113人
会 場；ハーモニーホールふくい（3回とも）
- ③ パレア若狭主催「今川裕代デュオコンサート」に協賛
財団特別奨励賞受賞者のピアニスト今川裕代コンサート（隔年開催）に協賛した。
開催日；令和4年3月6日（日） 入場；約100名
会 場；パレア若狭ホール
- ④ 福井県文化振興事業団主催「福井県新人演奏会 2022」に協賛
公開オーディション通過者による「福井県新人演奏会2022」に協賛した。
開催日；令和4年3月20日（日） 入場；約300人
会 場；ハーモニーホールふくい小ホール
- ⑤ その他参考
上記の他に1団体への協賛を決定していたが、新型コロナウイルスの他感染症拡大防止等のため中止となっている。
・パレア若狭主催「若狭プラスフェスタ2021」への協賛

5) その他の事業

- ① 県内文化活動支援事業
実績なし

(3) その他目的を達成するために必要な事業（定款第4条第3号）

決算額 2,233,098円

1) 広報事業

- ① 広報誌発行事業
今年度からの事業拡大を機に広報誌を復刊し、県内関係先に配布することにより、財団の知名度向上を図った。
発行誌名；「げんでんふれあい福井」51号
発行日；令和4年1月末日（年1回発行）
発行部数；2,000部

② 写真コンテスト受賞作品カレンダーの制作

2022写真コンテストの入賞作品を使った令和4年版カレンダーを作成し、県内関係先に配布することにより、財団の知名度向上を図った。

発行日；令和3年11月30日

制作部数；600部

③ 令和4年度助成事業の広報事業

令和4年度助成事業の公募前と期間中に福井新聞を活用し、新聞広告を実施した。

紙面広告（半5段）1回 令和3年12月15日（水）＜募集開始日＞

企画広告「ぷりん」5回 令和3年12月30日（木）

令和4年 1月11日（火）、1月19日（水）

1月30日（日）、2月11日（金・祝）

④ 外部機関誌による広報事業

（一社）福井県文化協議会発行の機関紙「文協」に「げんでんふれあい福井財団レポート」を掲載し、財団の広報を行った。

発行日；令和4年3月31日

⑤ ホームページによる広報【継続】

財団ホームページを運用し、財団の事業内容・活動及び県内の文化活動など随時内容を更新し紹介した。

3. 会 議 等

(1) 理 事 会

第20回通常理事会	令和3年	6月	3日（木）	於；敦賀市あいあいプラザ
臨時理事会	令和3年	6月	16日（水）	書面開催
臨時理事会	令和3年	7月	29日（木）	書面開催
臨時理事会	令和3年	11月	22日（月）	書面開催
臨時理事会	令和4年	2月	4日（金）	書面開催
第21回通常理事会	令和4年	3月	9日（水）	於；福井織協ビル

(2) 評 議 員 会

第20回定時評議員会	令和3年	6月	16日（水）	於；敦賀市あいあいプラザ
臨時評議員会	令和3年	8月	16日（月）	書面開催
臨時評議員会	令和3年	12月	10日（金）	書面開催
第21回臨時評議員会	令和4年	3月	9日（水）	於；福井織協ビル

以 上